

東日本大震災から5年の節目に

平成28年3月11日、東日本大震災の発生から5年が経過しました。この日は奇しくも震災が起きた日と同じ「金曜日」。相模原キャンパスではL1号館前の広場に、ポールを設置して半旗を掲げたほか、各キャンパスでは、地震発生時刻に合わせて教職員が黙祷を捧げ、被災者に哀悼の意を捧げました。



神奈川県水産技術センターと連携協力協定を締結

4月18日(月)、相模原キャンパスにおいて、「北里大学と神奈川県水産技術センターとの連携協力協定書」の締結調印式が行われました。この目的は、水産及び水域環境分野の科学技術に係わる技術研究開発、教育、人材育成及び産学連携を幅広く推進することです。今回の包括的な協定締結により、相互の強みや資源を生かして両機関の機能充実を図り、教育、研究への波及や地域への貢献を推進していくことが期待されます。



「さくらサイエンスハイスクールプログラム」による東南アジアの学生を受け入れ

科学技術振興機構では、未来を担うアジア地域と日本の青少年が科学技術分野で交流を深める目的で、「さくらサイエンスハイスクールプログラム」事業を行っています。4月20日(水)、北里生命科学研究所は、インド、バングラデシュ、インドネシア、フィリピンの4か国の学生など155名を受け入れました。プログラム最後に、英BBC番組「地球への贈り物」を視聴した後、大村博士が壇上に登場すると、学生らは大きな拍手を贈りました。



熊本地震に関連し、災害支援物資を小国町へ

4月14日(木)からの熊本地震に対し、本法人は、学祖・北里柴三郎博士の生誕地である熊本県小国町へ草熟北里八雲牛の加工品などの災害支援物資を送りました。4月20日(水)、相模原キャンパスでトラックに積み込み、22日(金)小国町に無事到着。また、14日の地震発生直後、大病院内に災害対策本部が設置され、医師・看護師、薬剤師などで組織された北里DMAT(災害派遣医療チーム)を熊本県内に2度にわたって派遣しました。



獣医学部創立50周年記念式典・特別記念講演

4月23日(土)、青森県の十和田市民文化センターにて獣医学部創立50周年記念式典・特別記念講演が執り行われました。式典では、小山田久十和田市長(獣医学部の前身である畜産学部の第1期生)などから祝辞があり、また、県内外の自治体・大学関係者なども来賓としてご列席されました。続く特別記念講演では、大村智特別荣誉教授が「微生物のはたらきをヒトと動物の健康のために」と題して話されました。



85年祭 北里柴三郎先生

6月13日は、本法人の学祖・北里柴三郎博士の命日です。北里博士が1931(昭和6)年に逝去されました。今年も、先ず午前、本法人役員及び北里家関係者など約30名が青山墓地にて墓参を行いました。午後には、薬学部コンベンションホールで神事が執り行われました。本法人関係者のほか、慶應義塾大学、東京大学医科学研究所、熊本県小国町博物館明治村などの関係者も列席、雅楽の演奏のもと、しめやかに列席者全員が玉串を捧げました。



海外の中高校生 大村智特別荣誉教授の元に表敬訪問

7月13日(水)に、インドのDoon Schoolの中学生15名が、白金キャンパスの北里生命科学研究所を訪れました。また、8月25日(木)には、ガーナの高校生21名を含む約60名が、北本キャンパスの北里大学メディカルセンターと看護専門学校を訪問しました。今回の訪問で、河川盲目症やリンパ系フィラリア症などの治療や予防に大きく貢献した大村智博士の功績を紹介できたとともに、訪れた学生たちの今後の活躍が期待されます。



読売新聞主催のフォーラムで大村智特別荣誉教授が講演

7月16日(土)、「K-I-T-E」(東京丸の内)の「JPTタワー・ホール&カンファレンス」において、ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム「次世代へのメッセージ」(主催：読売新聞)が開催され、昨年、ノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智特別荣誉教授が「微生物が人類を救う」と題し、基調講演を行いました。事前には選ばれた一般聴講者のほか、本学学生や招待高校3校の学生など、計約520名が聴講に訪れました。



農医連携の教育・研究を推進、情報を発信しています

函館市の老舗洋食店・(株)五島軒と資源循環型畜産に取り組む本学のコラボ商品「草熟北里八雲牛カレー」が8月1日に新発売されました。コクのある赤身肉と香り高いスパイスを活かした本格的なレトルトカレーです。本学では、予防医学の深化による健康社会づくりを目指すため、食・腸内細菌と健康、東洋医学・漢方動物介在医療など、食・環境・健康をめぐる「農医連携」を研究プランディング事業と位置づけ、学際的に推進しています。



アンケートにご協力いただいた方に抽選でオリジナルグッズプレゼント!

モバイル・パソコン両サイトで本誌「雷(いかずち)」についてのアンケートを実施しています。ぜひご協力ください。

携帯電話からはこちら

※バーコード読み取り機能を搭載している携帯電話をご利用いただけます。環境によっては正確に読み取れない場合があります。



パソコンからはこちら

北里研究所トップページ → 広報誌 → アンケート

北里研究所や北里大学、北里柴三郎などにまつわる歴史的な資料や写真をお持ちの方は、ぜひご連絡ください。
〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里1-15-1 学校法人北里研究所 総務部広報課 TEL 042-778-7883 (直通)

『雷(いかずち)』は年3回発行です。
北里研究所 Web サイトからもご覧いただけます。

編集発行/学校法人北里研究所 総務部広報課 風間信二 田部井直人 三上智史 柿澤季代 クリエイティブディレクター/橋本吉弘 (MPディレクション) デザイン/濱田哲朗・田中康博 (zin graphics)、大山英剛 (MPディレクション) コピー/ 蓮見直樹・鈴木淳 (ベルズ) 撮影/堀川和彦・森澤誠 (ニッシャエフエイト) 富田真一 (Fieldrich) 印刷/株式会社廣濟堂